

# 私立中高一貫校の入学時学力と進学実績

## --サンデーショックを用いた分析--

近藤 絢子

法政大学経済学部

akondo@hosei.ac.jp

### 要旨

中高一貫校の、中学入学時の偏差値と大学合格実績の関係をみることで、名門進学校の高い合格実績のうち、どの程度が生徒の入学前の学力の差によるものなのかを検証する。進学実績の良い学校は受験生に人気が出て入試偏差値が高くなる、という逆因果に対処するため、入試偏差値を外生的に変動させる操作変数として「サンデーショック」を用いる。サンデーショックとは、2月1日が日曜日の年に、通常2月1日に入試をしていた東京・神奈川のミッション・スクールが受験日をずらすために女子の併願パターンが変わり、入試の難易度が変動する現象である。学校固定効果もコントロールした固定効果操作変数法による推定結果では、中学入学時の偏差値は大学合格実績に有意な説明力を持たないことがわかった。この結果から、間接的にはあるが、中学入学後の学校によるインプットの貢献が相対的に大きいことが示唆される。

\*\*

論文はこちらからダウンロードできます。

[http://akondo.ws.hosei.ac.jp/Sundayshock\\_JEAdraft.pdf](http://akondo.ws.hosei.ac.jp/Sundayshock_JEAdraft.pdf)